



## 飛驒染の寒ざらし

闘鶏染や獅子舞など、飛驒地方の祭衣装に欠かせない「飛驒染」の寒ざらし作業が最盛期を迎えています。

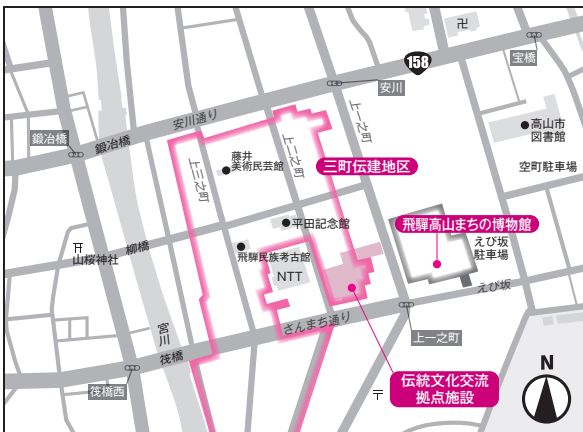
今年5月には飛驒一宮水無神社で「飛驒の大祭」もあることから、今回の寒ざらしには飛驒各社の絵柄が広げられました。

昔ながらの技法を今に伝える飛驒染業者は今や「ゆはら染工」のみ。後世に守り伝えていかなければならない伝統の一つです。

1月26日撮影:ゆはら染工工房(越後町)

# 伝統文化交流拠点施設

## を整備します



伝統文化交流拠点施設と飛驒高山まちの博物館

市では、「高山市第八次総合計画」および「高山市歴史的風致維持向上計画」に基づき、旧森邸（旧図書館等跡地）において、飛驒高山まちの博物館と一体的に活用することで歴史的風致を向上させる拠点施設を整備していきます。

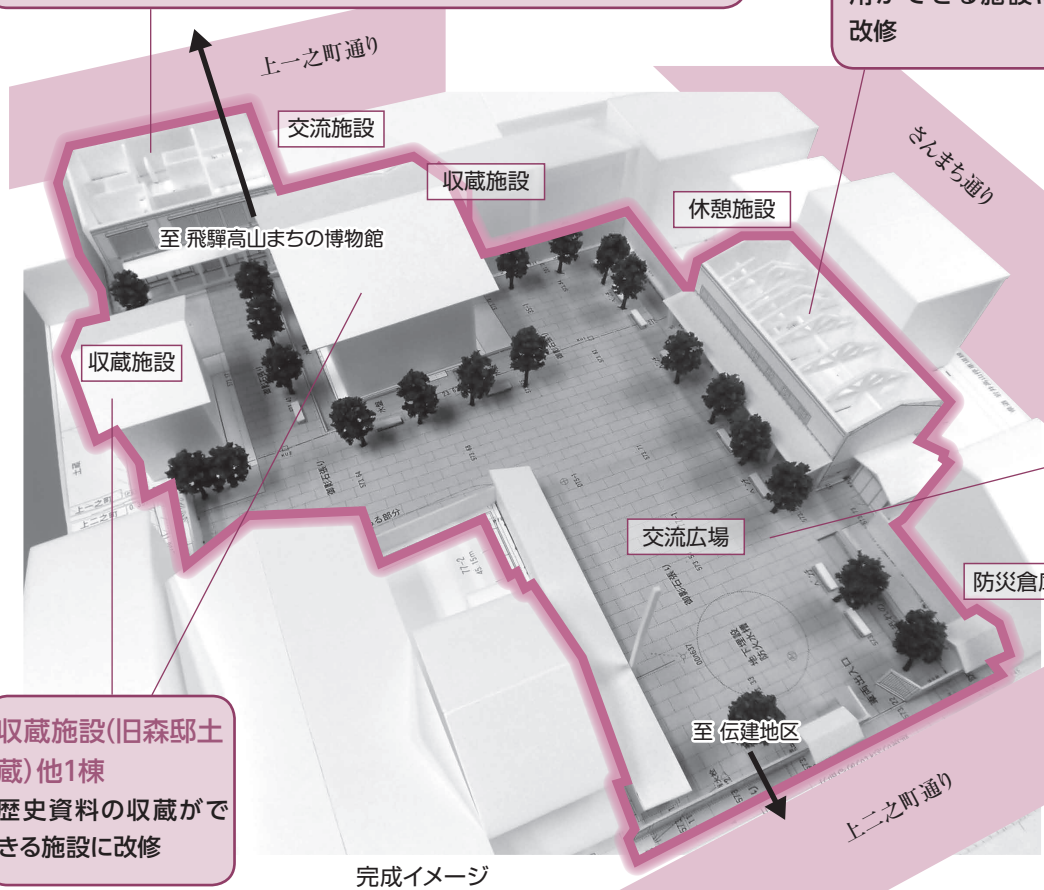
新しい施設では、伝統産業や伝承芸能などの振興、市民・観光客の交流と回遊性の向上を図るとともに、防災機能や伝統的建造物群保存地区（以下「伝建地区」という。）と調和のとれた町並に整備していきます。

### 休憩施設

休憩所、多目的トイレ、特産品展示・販売、情報発信等に利用できる施設に改修

### 交流施設

- 1階 伝統的工芸品などの美演、体験、販売などができる施設に改修
- 2階 着付けや伝統文化などの体験などができる施設に改修



完成イメージ

### 交流広場

地域の特産品販売やまちなかイベントなどの開催ができるよう交流広場として整備

### 収蔵施設(旧森邸土蔵)他1棟

歴史資料の収蔵ができる施設に改修

### 問合先

文化財課  
☎ 35・3156

【整備のスケジュール】  
平成29年度整備工事  
平成30年度供用開始

・市民、観光客が飛驒高山の文化、歴史等を体験できる施設として整備します。

・工芸品等の地場産品を展示販売できる施設として整備します。

・各種イベントの開催などにより市民や観光客が交流できる施設として整備します。

【整備方針】  
・飛驒高山まちの博物館と伝建地区とをつなぐ拠点施設として、伝建地区にふさわしい景観に配慮した施設として整備します。

### ～旧森邸とは～

味噌醤油製造業を営んでいた森家が所有していた上一之町・上二之町地内の敷地および建物です。森家移転後は魚市場や市図書館として利用されました。現存する土蔵は明治31年の絵図にも記録され、往時の商家の様子を現代に伝える貴重な建築物です。

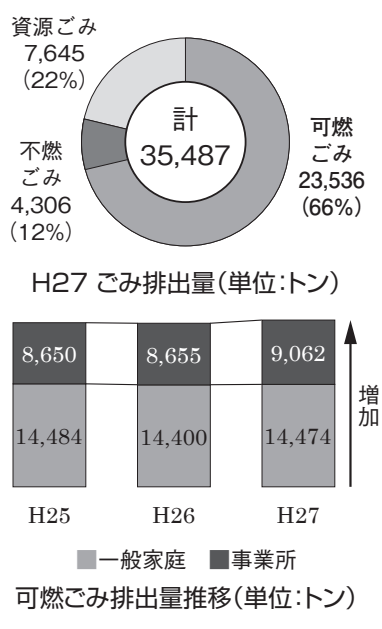
みんなで考えよう

# ごみの現状



市では、第八次総合計画にあわせて「ごみ処理基本計画」を策定し、「3R」（リデュース…ごみの発生抑制、リユース…再利用、リサイクル…再生利用）の推進による循環型社会の構築に取り組んでいます。

平成27年度のごみ排出量は、一般家庭・事業所あわせて35,487トンで、内訳は可燃ごみが約66%、不



燃ごみが約12%、資源ごみが約22%となっており、ごみ排出量の約3分の2が可燃ごみとなっています。

また、一般家庭・事業所ともに可燃ごみの量が前年度より増加しており、減量化が課題となっています。そこで市では、資源リサイクルセンターに搬入された可燃ごみの一部について調査を行ったところ、本来は資源ごみである紙製・プラスチック製容器包装などが1〜2割程度含まれていました。

紙袋・カップ・空箱などの紙製容器包装や、ボトル・パック・袋などのプラスチック製容器包装は、異物や汚れを取り除き、資源ごみとして出すように心がけてください。ただし、どうしても汚れが落ちない場合は、可燃ごみとして出してください。

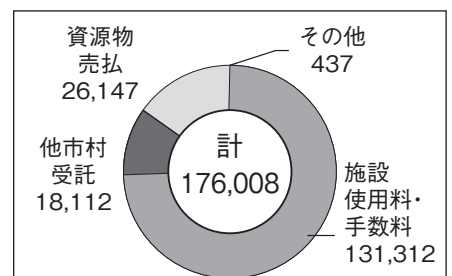
なお、これ以外にも、減量化・資源化の取り組みとして、次のようなものがあります。ぜひご協力ください。

- ・生ごみは、水をしっかりと切る。
- ・家庭用生ごみ堆肥化装置を購入する（購入補助制度を利用する）。
- ・買い物の際は、マイバッグを利用する。
- ・詰め替え商品を買う。
- ・食品ごみをなるべく出さない（調理くずを減らす、残さず食べる、賞味期限内に食べるなど）。

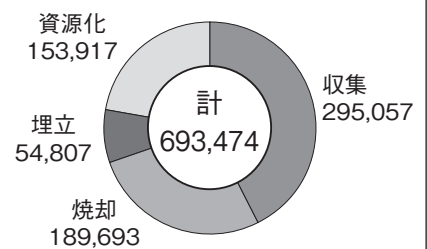
ごみ処理にかかる年間の経費については、ごみ処理手数料などの収入額が約1億7千6百万円に対し、収集や処理に要する支出額が約6億9千3百万円となっており、多額の経費を要しています。

なお、市民の皆さまのご協力により分別された資源物は、資源リサイクルセンターで選別・圧縮などの処理を行った後、資源化業者に引き渡され、新たな製品に生まれ変わることとなりますが、その一部は売却し、市の収入となっています。

ごみの減量化や資源化への取り組みは、天然資源やエネルギーの節約になり、環境負荷の低減につながる



H27 ごみ処理にかかる収入額 (単位:千円)



H27 ごみ処理にかかる支出額 (単位:千円)

重要な取り組みです。循環型社会の構築に向け、市民の皆さま、市内各事業所の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

**問合せ先**  
資源リサイクルセンター  
☎35-11244

## お配りします 家庭用無料ごみ処理券

平成29年度にお使いいただく一般家庭用の無料ごみ処理券を3月1日(水)から3月20日(月・祝)までに配付員が全世帯(※)にお配りします。

このごみ処理券は4月1日から使えるもので、色は紫色です。

配付員が各世帯に確実に配れるよう、各世帯で表札の表示や郵便受けにお名前を表示するなどの準備をお願いします。

なお、現在お使いの可燃ごみ処理券(橙色)が余っている場合は、資源回収を行う小中学校PTAなどの団体が4月から5月にかけて回収しますのでご協力ください。

※平成29年2月1日現在、高山市に住民登録している世帯です。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問合せ先 生活環境課 ☎35-3138  
広報ID 1008071

## 申請受付がはじまります 臨時福祉給付金 (経済対策分)



消費税率が8%に引き上げられたことに伴い、市では国の臨時的措置として臨時福祉給付金(経済対策分)を支給します。

申込先  
福祉課給付金事務室  
☎35-3357  
広報ID 1007909

### 臨時福祉給付金(経済対策分)の対象となる方

平成28年度臨時福祉給付金の対象者

平成28年度臨時福祉給付金対象者とは、平成28年度分の市民税(均等割)が課税されていない方で、基準日(平成28年1月1日)に高山市の住民基本台帳に登録されている方です。

ただし、課税者の扶養となっている方や生活保護制度の被保護者となっている場合は対象外です。

### 給付額

対象者1人につき1万5千円

### 申請受付期間

3月1日(水)～7月18日(火)

※受付期間終了後の申請は受付できませんので、必ず期間内に手続きをお願いします。

### 申請書類と発送時期

申請書類は、給付の可能性のある方を対象に3月1日頃に税務課より郵送します。

※申請書類が届いた方が、必ず給付を受けられるものではありません。

### 申請書の記載事項等

申請書郵送時に「申請に関する留意事項」および「記載例」を同封しますので、よくお読みいただき、手続きをお願いします。

※記名押印・署名漏れ、必要書類の添付漏れがありますと手続きはできませんので、ご注意ください。

### 提出先

申請書郵送時に同封します返信用封筒にて返送していただくか、福祉課(本庁1階)または各支所地域振興課窓口へ直接

ご提出ください。

申請書の提出後、記載内容や添付書類、給付要件などを審査し、給付の可否を決定し通知します。

決定後、指定された口座へ給付金を振込みさせていただきます。

## 振り込め詐欺にご注意を!

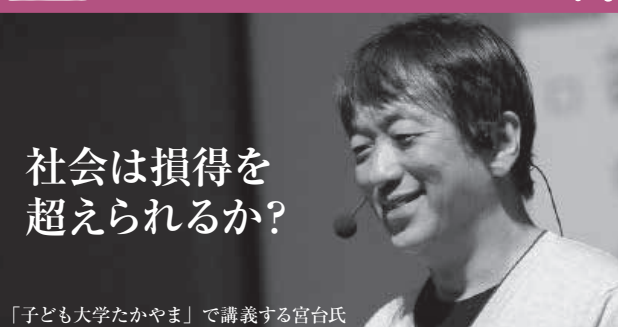
今回の臨時福祉給付金の手続きを装った「振り込め詐欺」や「個人情報の不正な取得」などには十分ご注意ください。

市では、給付金の給付のために手数料を求めたり、キャッシュコーナーでの機械の操作をお願いすることは絶対にありません。

もし、市職員を名乗る人物から不審な電話がありましたら、速やかにご連絡ください。

問合せ先 消費者ホットライン ☎188(局番なし)  
高山警察署 ☎32-0110

## 社会は損得を 超えられるか?



「子ども大学たかやま」で講義する宮台氏

日時 3月4日(土)午後1時～4時30分  
場所 市民文化会館3階講堂(昭和町1)  
内容 「未来のゆたかな暮らし創造会議」  
講師 宮台真司さん(社会学者)  
古川柳蔵さん(東北大学准教授)

入場無料、事前申込不要です。

詳細は

申込・問合せ先 環境政策推進課 ☎35-3533

## 市制施行80周年記念 第2回協働のまちづくりフォーラム

各地区のまちづくり協議会と市民活動団体等との協働を促進するため、市民活動団体の活動、まちづくり協議会の協働事例、地域と大学との連携について紹介します。

※入場無料、事前申込不要です。

日時 2月26日(日)午後1時30分～4時30分

場所 市民文化会館3階講堂(昭和町1)

問合せ先 市民活動推進課 ☎35-3412 広報ID 1007194

## 市制施行80周年記念 第6回小水力発電アイデアコンテスト

東海・北陸7県で「ものづくり」を学ぶ高等専門学校の学生と高山工業高校の生徒が地域の自然資源を活用した小水力発電装置を設計・製作し、その成果を発表します。

日時 3月26日(日)午前8時30分～午後3時30分

場所 丹生川文化ホール(丹生川町町方)

参加料 無料(事前に申し込まれた方には昼食を用意します)

申込方法 参加申込書に必要事項を記入のうえ、3月3日(金)までに窓口・FAX ※申込書は市HPからダウンロードできます。

申込・問合せ先 環境政策推進課 ☎35-3533 広報ID 1008067

荒城農業体験交流館体験教室  
そば打ち体験教室

日時 3月8日(水) 午後7時～9時30分 定員 15人 参加料 1,030円  
申込方法 3月1日(水)までに TEL・FAX (☎72-1066 FAX72-1067)

募集・おしらせ

償却資産の申告はお済ですか？まだ申告書を提出されていない方は速やかに税務課まで！

問合せ先 ● 税務課 ☎35-13627

## トワイライト・オン キャンペーン実施中

2月の車などのライト点灯時刻、  
目安は午後5時ごろです。

問合せ先 市民活動推進課  
☎35-3412

## 弁護士無料法律相談会

申込・問合せ先 福祉課 ☎35-3139  
広報ID 1004899

**対象** 市内在住の方  
**期日** 3月21日(火)  
**時間** 午後1時～4時  
**場所** 市役所(花岡町2)  
**定員** 9人(超えた場合は抽選)  
**申込方法** 3月14日(火)までにTEL

## 犯罪被害者相談会

問合せ先 ぎふ犯罪被害者支援センター  
☎0120-968-783

ぎふ犯罪被害者支援センターによる  
相談会が開催されます。秘密は厳守され  
ます。  
**期日** 2月22日(水)  
**時間** 午前11時～午後3時まで  
**場所** 市役所(花岡町2)  
**当日受付** 市民活動推進課(本庁3階)  
窓口へお越しください。  
※相談無料、事前申込不要です。

## 障がい者・ 冬の上高地自然探勝会

問合せ先 社会福祉協議会  
☎35-0294 FAX34-6736

冬の上高地の自然探勝と参加者交流  
を深める目的で開催します。  
**期日** 3月5日(日)  
**時間** 午前7時15分～午後5時  
**場所** 総合福祉センター(昭和町2)に集合  
**定員** 下肢障がいの方2人、その他の障  
がいの方18人  
**参加料** 1,000円(保険料含む)  
**申込方法** 2月21日(火)午後5時までにTEL  
・FAX  
※参加者は3月3日(金)午後7時から事前  
勉強会があります。

## 折り紙講座

申込 女性青少年会館  
問合せ先 ☎32-0394 FAX35-2394  
Mail:info@takayama-home.jp

**期日** 3月15日(水)  
**時間** 午前10時～正午  
**場所** 女性青少年会館(花里町1)  
**対象** 市内在住・在勤の方  
**定員** 16人(超えた場合は抽選)  
**参加料** 300円  
**申込方法** 2月28日(火)までに来館・TEL・  
FAX・MAIL(講座名、氏名、住  
所、電話番号を明記)

## 消費者価格調査モニター

申込 市民活動推進課  
問合せ先 ☎35-3412 FAX35-3414  
広報ID 1006934

小売店の店頭調査や消費生活に関す  
る意見提出などを行っていただくモニター  
を募集します。  
**任期** 4月1日～平成30年3月31日  
**対象** 市内在住の方  
**募集人数** 10人(超えた場合は選考)  
**業務内容**  
● 価格調査(指定する店舗・毎月22品目)  
● 研修会や学習会への参加  
● 消費生活に関する意見の提出  
**申込方法** 3月3日(金)までにTEL・FAX・HP

## 高齢者健康教室 ひざ腰元気教室

申込 福祉サービス公社  
問合せ先 ☎36-2940

**期日** 2月23日～7月20日  
期間中の毎週木曜日  
**時間** 午後1時30分～3時30分  
**場所** 保健センター(花岡町2)  
**対象** 市内在住の65歳以上の方(過去  
に受講した方はご遠慮ください)  
**定員** 15人程度  
**参加料** 無料  
**申込方法** 2月22日(水)までにTEL

## 消防本部からのお知らせ

### 重大な消防法令 違反の建物を ホームページで 公表します

建物の利用者自らが利用する  
建物の消防用設備などの危険性  
について判断できるよう、重大な  
消防法令違反の建物をホームペ  
ージで公表する制度が平成31年4  
月から始まります。

問合せ先 消防本部予防課  
☎32-3027

#### ■公表の対象となる建物

- ▽飲食店や物品販売店など、不特定多数の方が利用する建物。
- ▽病院や社会福祉施設など、自力で避難することが難しい方が利用している建物。

#### ■公表の対象となる違反

建物に義務付けられた消防用設備(屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備)が設置されていない重大な消防法令違反。

#### ■公表への流れ

市消防本部が実施する立入検査で違反を確認し、建物の関係者に違反を通知してから14日を経過してもなお違反が認められる場合に公表します。公表は違反が是正されるまでの間継続します。

#### ■公表する内容

- ①建物の名称
- ②建物の所在地
- ③違反の内容
- ④公表日

#### ■公表の方法

市ホームページで公表。

#### ■制度の開始日

平成31年4月1日から。

#### 関係者の皆さんへ

建物の増改築や用途変更を行う場合は、新たに消防用設備などの設置や既存消防用設備などの改修・増設が必要となる場合があります。

実施される前に最寄りの消防本部や消防署、分署、出張所にご相談ください。

## 「知ってもらいたい心の病」講演会

問合先 NPO法人岐阜県精神保健福祉連合会  
 飛驒圏域家族会 ☎33-3559

各分野で支援を続けている方々による講演のほか、当事者がギター演奏する「あんなコンサート」や各作業所の紹介・製品販売があります。参加料無料、事前申込不要です。

日時 2月25日(土) 午後1時30分～4時  
 場所 市民文化会館(昭和町1)

### 内容

#### ●基調講演『統合失調症について』

講師 近藤隆夫さん(須田病院医師)

#### ●シンポジウム

北平かず子さん(須田病院訪問看護ステーション管理者)

山平卓也さん(就労支援事業所「ぶりずむ」支援員)

森本祥代さん(南ひだせせらぎ病院精神保健福祉士)

コーディネーター 柏木真司さん(NPO法人「ウェルコミュニティー飛驒」理事長)

## 第6回 高次脳機能障がい支援 相談会&講演・研修会

「もしかして…」「こんなことで…」「どうしたらいいの…」といった日ごろの悩みを語り、日々の生活を一緒に考えませんか。ピアサポーター(家族)や保健師、精神保健福祉士が相談に応じます。お気軽にご参加ください。

期日 3月5日(日)

場所 市総合福祉センター 2階研修室(昭和町2)

内容 ①午前10時～正午 家族相談会

②午後1時～3時 講演・研修会 講師 垣内無一さん(須田病院医師)

申込 申込 びだ障がい者総合支援センターぶりずむ ☎080-5106-8736(大田)  
 問合先 家族会「うぐいす」 ☎090-4798-7409(大溝)



## 岐阜県福祉友愛プールで遊ぼう!

岐阜市にある岐阜県福祉友愛プールを広く利用いただくため、障がいのある方や介助者を対象に飛驒圏域無料バスツアーを開催します。

リフト付きバスを手配しますので、車いすの方も安心してご利用いただけます。

申込 岐阜県福祉友愛プール  
 問合先 ☎058-295-1100 FAX058-295-1020

日時 3月12日(日) 正午～午後3時  
 高山市役所を午前7時35分発

場所 岐阜県福祉友愛プール(岐阜市)

対象 飛驒地域在住の障がいのある方とその介助者

定員 40人

参加料 障がい者200円(18歳以下は100円)、  
 介助者100円

申込方法 2月28日(火)までに TEL・FAX

## お詫びと訂正

広報たかやま2月1日号6ページ、長倉靖邦さんの読みがなは、正しくは、**ながくらやすくに**さんでした。また、辻垣内儀一さんのお名前は、正しくは**辻垣内儀一**さんでした。お詫びして訂正します。

## 多重債務 無料相談会

弁護士や司法書士などが相談に応じます。

返しきれない借金に困っている方、利息を払い過ぎているかもしれないという方、悩む前にご相談ください。

期日 2月25日(土) 時間 午後1時～4時

場所 県民生活相談センター(岐阜市藪田南5・ふれあい福寿会館内)

相談方法 ①面接相談：2月24日(金)までに電話予約

②電話相談：予約不要、当日時間内に TEL

申込・問合先 | 県民生活相談センター ☎058-277-1003

## 受講者募集! 市民外国語講座・日本語講座

飛驒高山国際協会では、市民外国語講座と外国人のための日本語講座を開催します。

期間 4月～9月(全18回)※中国語は6月～9月まで全12回

場所 市民文化会館または市役所

定員 各20人(超えた場合は抽選。日本語講座は5人)

※ゼロから始める英会話は、初めての方優先

最少催行人数 5人(日本語講座を除く)

受講料 各9,000円(中国語は6,000円)

申込方法 2月27日(月)までに TEL・HP ※第2希望やキャンセル待ちの希望がある方は、申し込みの際にお申し出ください。

### ●日本語講座

対象 日本語を勉強したい外国人の方

クラス	くらす	曜日	ようび	時間	じかん
入門	にゅうもん	月	げつ	13:00～14:30	
初級	しょきゅう	月	げつ	14:45～16:15	

申込 飛驒高山国際協会  
 問合先 (海外戦略課内)  
 ☎35-3346  
 広報ID 1006235

### ●市民外国語講座

対象 市内在住・在勤の高校生以上の方

	講座名	曜日	時間
英 語	ゼロから始める英会話	火	10:00～11:15
	はじめての英会話入門	火	11:15～12:30
	50歳からの英会話入門①	木	10:00～11:15
	50歳からの英会話入門②	木	11:15～12:30
	ホ ッ プ	木	13:00～14:15
	ス テ ッ プ	金	19:00～20:15
ドイ ツ 語	ホ ッ プ	水	19:45～21:00
	入 門	月	10:00～11:15
韓 国 語	初 級	日	18:00～19:15
	入 門	月	19:30～20:45
中 国 語	初 級	水	19:30～20:45
	中 級	火	13:30～14:45

募集・おしらせ

平成28年新潟県糸魚川市大規模火災義援金

市役所・各支所で3月31日(金)まで  
 問合先 ●福祉課 ☎35-33556



募集・おしらせ

平成28年鳥取県中部地震災害義援金

市役所・各支所で3月31日(金)まで  
問合せ・福祉課 ☎35-3356

## 募集・おしらせ

### 2月1日現在の人口

総人口	89,822人	(-79)
男	42,760人	(-31)
女	47,062人	(-48)
世帯数	35,234世帯	(-17)

( )内は前月比

### 東日本大震災の義援金

◆みなさまからお寄せいただいた義援金  
**88,746,391円**  
(1月31日現在の集計)  
◎平成29年3月31日まで延長して、本庁または各支所で受付中です。

### ふるさと納税で 飛驒高山を応援してください

飛驒高山ふるさと基金への寄附受付状況  
(平成29年1月分)  
**寄附件数 216件**  
**寄附金総額 6,196,000円**  
みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止め  
こころのふるさと飛驒高山のまちづくりに活かします。

### 市内の空間放射線量率測定結果

健康に影響のないレベルです。  
マイクロシーベルト毎時  
単位:  $\mu\text{Sv/h}$

調査日	調査地点	測定値
1月23日(月)	古い町並	0.098
	奥飛驒温泉郷	0.064
1月10日(火)	古い町並	0.098
	奥飛驒温泉郷	0.072

### 空き家空き地無料相談会

申込 | NPO愛岐空き家空き地再生サポート協会  
問合せ先 | ☎0120-43-8349 Mail:info@aigi-akiya.jp

対象 空き家・空き地の所有者  
日時 3月4日(土) 午前9時30分～午後3時30分  
場所 飛驒地域地場産業振興センター(天満町5)  
定員 12組程度  
内容 空き家の管理、空き家・空き地の有効活用、権利・相続など  
申込方法 2月28日(火)までに TEL・MAIL(住所、氏名、電話番号、希望時間、相談概要を明記)



### 飛驒高山まちの博物館

## まち博からの お知らせ

#### ●古文書講座

大雪や洪水などから町を守る江戸時代の人々の姿を古文書を通して学びます。参加無料です。  
講師 福井重治さん(郷土史家)  
期日 3月10日(金)、17日(金)  
時間 午後7時～8時30分  
定員 各70人(超えた場合は抽選)  
申込方法 2月28日(火)までに TEL  
・FAX・MAIL

※場所はいずれも飛驒高山まちの博物館(上一之町)です。

申込 | 飛驒高山まちの博物館  
問合せ先 | ☎32-1205 FAX35-1970  
Mail machihaku@city.takayama.lg.jp

#### ●特別展「高山の円空」展

市内の特色ある円空仏展示のほか、現代作家による「うまい仏」制作体験講座もあります。

期日 2月25日(土)～3月20日(月・祝)

#### 【うまい仏制作体験講座】

期日 3月18日(土)  
時間 午前10時～、午後1時～  
対象 市内小学3年生～中学生  
※小学生は保護者同伴  
定員 40人(超えた場合は抽選)  
参加料 無料  
申込方法 2月28日(火)までに TEL・FAX・MAIL  
★自分だけの円空仏を彫って楽しめます。



### 市内に流通する東日本17都県産食品の放射性物質検査の結果

放射性セシウムは検出されませんでした(測定下限値未満)。 ベクレル毎キログラム 単位: Bq/kg

調査日	産地	品目	測定値
1月31日(火)	群馬県	ネギ	検出せず
	千葉県	カブ	検出せず
1月24日(火)	茨城県	ミズナ	検出せず
	群馬県	ホウレンソウ	検出せず

## 2月・3月のこよみ

2月15日(水) 平湯大滝結氷まつり  
(～25日・平湯大滝および平湯温泉)

3月1日(水) 飛驒高山雛まつり(～4月3日)

16日(木) 所得税の確定申告と市・県民税の申告相談  
(～3月15日)

5日(日) 第5回 12蔵・飛驒の蔵元勢ぞろい!!  
(飛驒高山まちの博物館)

19日(日) 第2回そばの里荘川 道の駅・雪まつり大会  
(道の駅桜の郷荘川一帯)

7日(火) 市内中学校卒業式

28日(火) 市議会定例会(～3月24日予定)

《今後の予定》市内小学校卒業式(3月23日)  
市内小中学校修了式(3月24日)

## 高校生が地域を見つめなおす ふるさと創生起業提案コンテスト



地域の良さを見つめ、新たな産業の発展に寄与する人材育成を目指す「ふるさと創生起業提案コンテスト」が1月24日、市民文化会館で開催されました。

本コンテストは、斐太高校2年生の生徒が1年間かけて取り組んできた成果を発表するもので、農業や福祉、観光分野での現状や課題解決のための提案が行われました。

発表を終えた生徒は「どうしたら地域にある問題を解決できるのかをじっくり考える機会となりました。未来は自分たちの世代が責任を持って考えていかなくてはならないと実感しました」と語りました。

## 優れた技術・経験を次の世代へ伝える 飛驒高山の名匠認定証交付式



市では、飛驒の匠の心と、ものづくりに関わる優れた技術の継承を支援するため、産業の活性化や後継者育成などに取り組む技術者を「飛驒高山の名匠」として認定しています。

今年度の「飛驒高山の名匠」認定証交付式が2月9日、市民文化会館であり、商工・農林畜水産分野の56人に対し、認定証の交付が行われました。今回の認定により、飛驒高山の名匠は86人となります。

## 友好都市 シビウ国際演劇祭 ボランティアスタッフ募集

**期間** 6月1日(木)～21日(水)〈予定〉

**参加資格** 平成9年4月1日までに生まれた市内在住(もしくは高山市出身で、大学・短大・専門学校に在学中)の方で、英語またはルーマニア語で会話できる方

**募集人員** 若干名

**申込方法** 応募用紙に記入のうえ、2月28日(火)までに**郵送**・**MAIL**

※応募用紙は、市民コーナー(本庁1階)、海外戦略課(本庁2階)、各支所に設置のほか、市**HP**からもダウンロードできます。

※書類選考および面接選考により決定します。

**経費補助** 日本とルーマニア間の往復航空運賃の2分の1(限度額:10万円)  
現地宿泊費(ホームステイ等)の自己負担はありません。



**申込先** 飛驒高山国際協会(海外戦略課内)  
☎35-3346  
Mail: osd@city.takayama.lg.jp  
1006867

## 守りたい人がいる 守りたいまちがある

### シリーズ消防団 No.9 高山支団 第10分団 消防音楽隊

私たち、高山支団第10分団は、消防音楽隊として23名で活動しています。

音楽隊は昭和44年11月に、ラッパ部として発足し、昭和45年12月に部員12名で音楽部を設立後、現在まで47年活動を続けております。昭和47年の、国道41号線高山バイパスや、平成24年の高山国府バイパス開通式で演奏させていただき、深い縁を感じております。

例年の演奏活動として、消防出初式での式典・市中パレード、操法大会、高山市戦没者慰霊祭や各イベントで訓練成果の披露をしております。団員は、様々な職種や幅広い年齢層の中で活動しており、その体験はかけがえのないものがあります。一緒に演奏活動をしてみませんか?

また、今年度音楽隊の制服を、赤を基調としたデザインへ更新しました。各種イベント等で演奏の要望がありましたら、右記まで問合せ下さい。

中野分団長/班数2/団員数23人



高山支団第10分団消防音楽隊 中野分団長以下団員のみなさん

**消防団員募集中!**  
詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または  
各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行/高山市企画管理部企画課  
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地  
TEL/0577-32-3333(代)  
FAX/0577-32-7000 (市長室直通)  
FAX/0577-35-3174 (企画課直通)

HP/ <http://www.city.takayama.lg.jp/>  
E-mail/ [kouhou@city.takayama.lg.jp](mailto:kouhou@city.takayama.lg.jp)  
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます  
携帯用HP/ <http://mobile.city.takayama.lg.jp/>